

な が や ま っ 子

校訓 「広げようやさしい心 きたえようじょうぶな体 育てよう学ぶ力」

龍ヶ崎市立長山小学校学校だより

令和7年7月7日 No. 8

安全で有意義な夏休みを

子供たちは、日々の授業においてペアやグループの友達と関わり合いながら学び、学校・学年行事等を通して様々なことに挑戦し、「できる喜び」や「わかる楽しさ」を実感しながら成長を続けています。

さて、7月21日（月）から夏休みが始まり、子供たちは家庭・地域で生活することになります。

夏休みは、普段できないことにチャレンジするいい機会となります。子供たちには、興味のあることについて調べる、計画を立てて作品を作る、たくさんの本を読む、ラジオ体操や運動を毎日続けるなど、時間をかけてじっくり取り組めることを見つけて、ぜひチャレンジしてほしいと思っています。また、地域の行事に積極的に参加したり、家族との触れ合いをさらに深めたりして、思い出をいっぱいつくり、充実した夏休みにしてほしいと思っています。

一方で、夏休みは開放的な気持ちが強くなり、思わぬ怪我や事故に巻き込まれる可能性が高くなります。特に、水の事故をはじめ、交通事故などが心配されます。各学級では、夏休み中の生活で気を付けることについて、「夏休みのしおり」をもとに指導いたします。子供たちが有意義な夏休みを過ごせるように、また地域社会の一員として安全に生活できるように、「夏休みのしおり」を一緒に確認し話し合ってくださいなど、ご家庭でもご指導くださいますようお願いいたします。

9月1日（月）に全校児童が元気に、笑顔で登校することを心待ちにしています。



安全で有意義な夏休みにするために

1 命を大切に！

かけがえのない自分の命や身の安全は、まずは自分で守ることが大切です。不審者や交通事故、熱中症、河川や線路などの危険箇所には気を付けて、安全に過ごしてほしいと思います。

子供たちが長い夏休みを無事に過ごせるように、折に触れてご家庭でもお話してください。

2 規則正しい生活ができるように！

夏休みになるとついつい生活リズムが崩れがちになります。夏休み中は、子供たち自身で起きる時刻や寝る時刻など一日の生活を計画して進めなければなりません。学校でも事前に休み中の過ごし方について指導しますが、ご家庭でも計画どおりに過ごせているかどうか等の声かけや励ましをお願いします。

3 チャレンジする機会に！

夏休み中に、興味のあることについて調べたり、たくさんの本を読んだりすることなどは、「心を育てる」ことにつながります。また、今まで学習したことを復習することは、9月以降の学習を進めていく上で、とても大切なことです。じっくり取り組めることを見つけて、チャレンジしてほしいと思います。ご家庭においても、一日の中で子供たちの学習や読書等の時間が確保できますように、声かけ等よろしく願いいたします。